



仕入先との関わり

企業活動の場を世界に求め、質・量・コストで最も優れた部品、資材、設備などを世界各地域から調達しています。また、良き企業市民として公正・公平な取引を基本に、仕入先との協力により持続可能な社会の実現にも貢献し、「最適グローバル調達」をめざします。

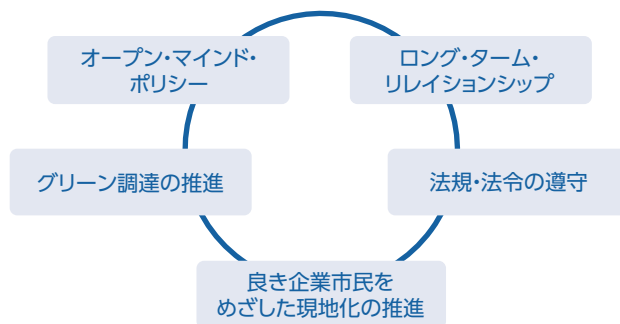
調達基本方針

調達の基本方針として5つの基本的な考え方に基づき、世界各地域で品質・コスト・納期・環境に優れた部品・資材・設備の調達活動を展開しています。

国籍・企業規模に制約を設けず公平・公正な取引の機会を提供し、仕入先との長期にわたる良い取引関係を築くことを明文化し活動しています。

仕入先の選定にあたっては、年度での総合評価に基づき、発注方針を定期的に見直しています。

調達の基本的な考え方



仕入先との連携強化

当社を取り巻く環境とめざすべき方向を提示し、その上で年度の調達基本方針を理解していただくために、毎年4月に説明を行っています。

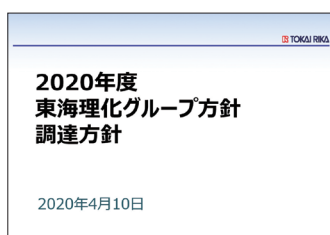
調達方針説明会には、製品・加工・資材・設備・金型の仕入先にご参加いただき、今年度の「東海理化グループ方

針」「調達機能方針」として、安全・品質・供給体制・コスト・技術・グローバル展開、各種活動への協力についての説明を通じて、仕入先との連携を密にしています。また、安全・品質・コストなどにおいて、優秀な成績を収めた仕入先様を称え表彰しています。

2020年度 調達方針展開

2020年4月の「東海理化グループ方針・調達方針」展開は、新型コロナウイルス感染防止の観点で資料配布となりました。部品調達先400社余りの中から協会の48社を含む主要仕入先、約130社に対して、当社グループ方針、調達方針の他、品質に関する方針、環境活動の取り組みなどについて展開を行いました。

2020年度の取り組み



安全・防災	- 災害ゼロの実現 - リスクアセスメントの推進 - 防災監査と火災発生防止
品質確保	- 客先納入不良の低減 - 重要部品仕入先の監査と改善
安定供給	- BCPへの取り組み - 事業継承課題と対策
競争力確保	- グローバルでの競争の加速 - 現場力向上による競争力強化
コンプライアンス	各種法令の遵守活動

パートナーシップ構築宣言

当社は、内閣府や経済産業省などが参画する「未来を拓くパートナーシップ構築推進会議」の趣旨に賛同し、「パートナーシップ構築宣言」を策定・公表しました。「パートナーシップ構築宣言」とは、サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列系を超えた新たな連携や親事業者と下請業者との望ましい取引慣行の順守について宣言するものです。

私どもはサプライチェーンにおける取引先の皆さまとの共存共栄と新たな連携によるサプライチェーン全体での付加価値向上をめざします。



パートナーシップ構築宣言ロゴ